



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2018 4 月号
Vol.86
毎月1回発行(通巻86号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.JMMPA.jp/

第7回「全国医療経営士実践研究大会」札幌大会 大会テーマが決定!

新時代を切り拓く 医療経営士の挑戦と創造

—“顔”と“想い”の見える連携づくりを目指して



昨年開催され、大盛況だった広島大会

大会運営委員長からのメッセージ



「顔の見える連携」から
「想いの見える連携」へ
医療機関の価値を高める提案を!

田中繁道氏
日本医療経営実践協会北海道支部支部長
医療法人 漢仁会理事長

10月20日(土)・21日(日)の2日間にわたり、北海道札幌市において第7回「全国医療経営士実践研究大会」札幌大会を開催いたします。

これまでの日本の医療機関は、いわば国の統制経済に守られ、黙っていても患者さんが集まる環境にありました。しかし、最近では少子高齢化をはじめとする社会環境の変化によって社会保障費が抑制傾向にあり、各医療機関の経営環境はますます厳しくなっています。より効率的で質の高い医療サービスの提供が求められるなか、私たち医療人は、いかに自らの価値を高め、生産性を向上させられるかについて真正面から考えていかなければなりません。医療経営士としてもこうした課題の解決に向けて、多職種と力を合わせながら積極的に取り組んでほしいと期待しています。

札幌大会のテーマが「新時代を切り拓く医療経営士の挑戦と創造——“顔”と“想い”の見える連携づくりを目指して」に決定しました。これから地域医療構想の実現、地域包括ケアシステムの構築に向けた本格的な取り組みがはじまるなか、連携はこれまで以上に重要な経営課題になっています。「顔の見える連携」だけでなく、そこから一步先へ進めた「想いの見える連携」こそが真の連携であり、各地域の医療機関や介護福祉施設が協働し、そうした関係性を構築することが地域住民の安心にもつながっていきます。

多くの医療経営士の皆さんが全国各地から札幌の地に集結し、活発なディスカッションを交わしていただくことで、よりよい医療・介護・福祉の未来をつくり上げていくための大きな一歩を踏み出す大会となることを願っています。

地域において医療機関の役割分担が進むなか、地域住民が継続的に適切な医療・介護を受けられるようにするために、病院は他の病院や診療所、介護施設だけでなく、企業や金融機関等と力を合わせ地域の課題を解決していくことが重

要である。こうした「連携」の場面において、医療経営士はどのような貢献ができるのか。参加者一人ひとりが自身の使命を見つめ直し、新たな一歩を踏み出すための知見を得る大会とすることを目指す。

札幌大会では、演題発表を「支部代表枠」と「一般枠」の2部門に分けて行う方向で検討が進んでいる。「支部代表枠」は、全国7支部から代表者を1人ずつ選抜し、大会テーマを演題

「支部代表枠」と「一般枠」演題発表は2部門へ

「支部代表枠」と「一般枠」演題発表は2部門へ

テーマとする発表を行う。自由応募となる「一般枠」は演題テーマも自由とし、幅広い内容の実践活動を報告する。

10月20日(土)・21日(日)に札幌ビューホテル大通公園で開催される第7回「全国医療経営士実践研究大会」札幌大会の大会テーマが決定した。大会運営委員長を務める日本医療経営実践協会北海道支部の田中繁道支部長から届いたメッセージとともに今大会の概要を紹介する。

医療経営士 3級 2級 資格認定試験

受験エントリー
4月17日火
受付開始

同僚や
お知り合いの方に
ご紹介ください

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日
2018年 **6月17日**

受験エントリー期間 **4月17日火~5月11日金**

受験料支払締切日 **5月15日火**

	第24回「医療経営士3級」	第15回「医療経営士2級」
受験料 <small>※手数料別途</small>	8,640円(税込)	15,400円(税込) 両分野受験者 13,400円(税込) 分野受験者 (分野合格者)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の 制約はありません	3級資格認定試験合格者かつ、 本会正会員
試験会場 (予定)	札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・ 大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・ 大阪・広島・高松・福岡・沖縄

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめてお申し込みできます。
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります

2018年度診療報酬改定

医療経営士が注目するポイントはここだ!

2018年度診療報酬改定を受け、対応に追われている医療経営士の方も多いことだろう。

医療経営士は、今改定をどのようにとらえ、どこに注目し、いかなる対策を進めようとしているのか。

横浜の急性期医療を支える済生会横浜市東部病院の金城悠貴氏と、

北海道で長期療養患者を中心に医療サービスを提供する定山溪病院の小川輝史氏に、ご意見をうかがった。



2025年に向けての折り返し地点 今後の巻き返しを図るための 方法論が示された!

金城 悠貴氏

済生会横浜市東部病院医事企画室主任、医療経営士2級

今回の改定では、病床転換（いわゆる“ワイングラス型”から“ツチノコ型”への配分見直し）のための誘導が本格化したかなという印象を持ちました。

2010年から2025年に向けての構想なので、時期的には今がちょうど真ん中です。今後の巻き返しを図るための方法論が、今回の改定で見えたと思います。

また、専従要件の緩和、ICTを活用した診療やカンファレンスの要件緩和等について、現実的な方向に舵が切られたのはよかったと思います。

今改定で注目している個別項目は「救急体制充実加算1,500点」です。要件がわかり次第、対応を急ぐことになってと思いますが、今後、高度急性期病院としての立場を維持するという視点でも、増収という視点でも、外せない加算になるのではないかと思います。

改定とは別の動きになりますが、国保の保険者が都道府県単位に変わったことにも注目しています。それぞれの都道府県が政策をもって対応することによって、多くの成功例、反省例が出てくるはず。その後、何が起るのか。特に神奈川県は人口当たりのベッド数も医療費もかなり少ないので、ある意味、できることは多いのではないかと想像しています。

今改定での注目項目

救急体制充実加算1 1,500点



療養病棟入院基本料の再編・統合で 基本部分と実績部分が提示され、 機能が明確化

小川 輝史氏

医療法人溪仁会定山溪病院リハビリテーション部作業療法科科长、医療経営士2級

2018年度診療報酬改定は、社会保障制度改革国民会議報告書や「保健医療2035」で示されている、国が目指す方向性に沿った内容となっており、今後もこの基本路線は変わらないと思います。

入院医療の評価で示された医療ニーズと医療資源の投入量を軸としながら、改定の概要に記されている「2025年とそれ以降の社会経済の変化への対応」「質が高く効率的な医療提供体制の整備」「新しいニーズにも対応できる質の高い医療の実現を目指す」という3つのストライクゾーンに、いかに向き合っていくかが重要だと考えます。

当院は前回の改定で、「療養病棟入院基本料2」の見直しによる打撃を受けました。この2年間、地域の実情を踏まえながら、在宅サービスの充実や地域包括ケア病棟の届出などを行い、減収対策を実施してきました。

今改定では、療養病棟入院基本料の再編・統合で基本部分と実績部分が明確に提示されました。療養病床は「長期療養を要する患者への入院医療を提供する機能」、療養病床と一般病床が重なる部分は「集中的なりハビリテーションの提供や自宅などへの退院支援機能」とされています。

「保健医療2035」で示されたパラダイムシフトを意識しつつ、当院の強みを凝集させながら病床再編を行っていきます。

今改定での注目項目

療養病棟入院基本料の評価体系の見直し

本協会主催

医療経営士が知っておきたい「医学の基礎知識」を
DVDとテキストで平易かつ効果的に習得可能!!

協会HPにて申込み受付中!!

「医療経営士」基礎力UP講座が開講!

- 特徴1** テキストは東京女子医科大学附属成人医学センター所長の上塚芳郎氏著、DVDはテキストのエッセンスを中心に重要ポイントを上塚氏が詳しく解説。
- 特徴2** DVDとテキストを自学自習し、レポートを協会へ提出。審査通過者に修了証を発行!

※本講座では、DVDとテキストの分売は行いません。単体でご希望の場合、テキストのみ日本医療企画からご購入が可能です。

[監修] 上塚芳郎 (東京女子医科大学附属成人医学センター所長)

[セット内容] テキスト(B5判・並製・全96ページ)、DVD(88分)、レポート用紙/修了証(審査通過者にのみ発行)

[価格] 10,800円(本体価格10,000円)

受講の流れ

1 本協会ホームページより申込



2 入金確認後、協会よりDVD+テキスト+レポート用紙を送付



3 DVDとテキストで学習後、レポートを協会へ提出

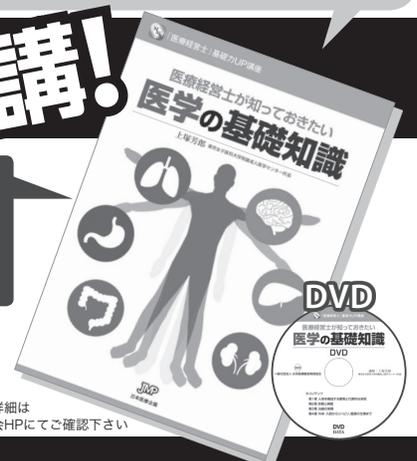


4 協会にてレポートを審査。審査通過者に修了証を発行

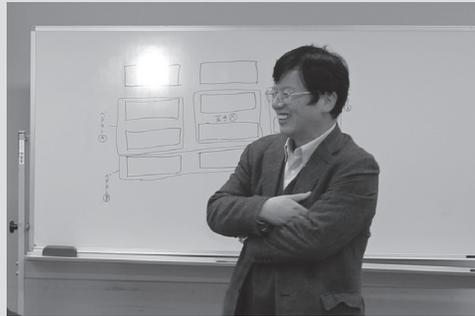


※詳細は協会HPにてご確認ください

医療事務職を中心とした医療経営士を対象に、医療専門職との連携で必須となる医学の“基礎知識”や院内委員会で用いられる“重要キーワード”を分かりやすく解説!



自院の経営課題を地域と共に解決する 「福岡県南部医療経営交流会」がスタート!



「今改定は地域包括ケアを構築するための取り組み強化を促すのが目的」と指摘する橋爪章支部長

第1回交流会では、 診療報酬の改定内容を解説!

九州支部では、福岡県南部の医療経営士と医療機関従事者を対象に、顔の見える関係づくりと、自院の医療経営について院外からもアイデアを得るための場をつくることを目的として、「福岡県南部医療経営交流会」を発足。2月16日（金）に、「2018年度診療報酬改定にむけて」をテーマとする第1回交流会を開催しました。

交流会では最初に、九州支部の橋爪章支部長が2月7日（水）に答申が出た診療報酬改定について解説。「入院支援加算や地域連携診療計画加算など、連携を評価する内容になっています。地域包括ケアを構築するための取り組みの強化を促すのが目的。今回の診療報酬改定だけでなく、その次を見据えて、経営戦略を練ることが大切です」と指摘しました。

地域包括ケア病床と 訪問看護の活用戦略を発表

続いて、福岡県大牟田市の医療法人CLSすがはら訪問看護リハビリステーションあすなろの樹管理者の津留大悟氏が、「18年度同時改定を見据えて」と題して、同法人の戦略を発表しました。

同法人の菅原病院では、医療療養病床60床のうち6床を地域包括ケア病床に転換予定で、津留氏は「18年度改定では、病院も在宅に出ていくことが求められています」と述べ、地域包括ケア病床を有効に活用するためには、訪問看護師による医療・介護両方のカバー、訪問セラピストによる生活リハビリ、院内ケアマネジャーによる退院後の生活構築がポイントになると話しました。

さらに、それらをふまえた訪問看護部門の戦略として、バックベッドがあるという強みを活かし、「在宅医をサポートする訪問看護に注力します」と説明。入院中から訪問看護師が介入して退院後の在宅へのスムーズな移行を促すことを目標にすると話しました。

その後、行われたグループワークでは、「18年度改定に向けた自院の戦略」をテーマに事務長クラスと、一般職に分かれて討議。「7対1体制の死守」「連携強化に向けた自院の取り組み」など、自院の戦略や課題などを発表し合いました。

福岡県南部医療経営交流会は、今後も定期的に継続して開催する予定です。また、同様の交流会を九州各地で開催したいと思います。開催希望の方はぜひ、九州支部事務局までご相談ください。

●九州支部事務局(担当:上津原)
TEL:092-418-2828
e-mail:y-uetsuhara@jmp.co.jp



[左] 「在宅医をサポートする訪問看護に注力する」と戦略を語る医療法人CLSすがはらの津留大悟氏
[右] グループワークで自院の戦略や課題を話し合う参加者

「介護福祉経営士」はCBT試験に移行しました!

いつでも

どこでも

自分のタイミングで
受験ができる!!

詳しくは
ホームページへ
アクセス!!

8会場から→47都道府県全国約200会場 にて試験開催

受験者は1年間を通じて、好きな会場で好きな日時に受験ができ、利便性が飛躍的に向上しました。

CBTは「Computer Based Testing」の略で、コンピュータを利用した試験方式です。受験者はコンピュータに表示された試験問題に、マウスやキーボードを使って解答します。試験結果は終了と同時に確認することができます。

CBT方式の受験ステップ



医療経営士とWライセンス 「介護福祉経営士」取得者が急増中

成長産業として注目を集める介護福祉業界で、2013年に誕生した「介護福祉経営士」。過去14回実施された2級試験では1,354人が合格しています(2017年末時点)。金融機関・医療機関勤務者が合格者の約3割を占め、さらに、医療経営士とのWライセンス取得者は現在269人。あなたも、医療経営と介護経営の双方に明るい人材となって、活躍の場を拡げませんか?

事務局 掲示板

「医療経営指導士」初の認定者が誕生！

本協会の「医療経営指導士」制度に、医療法人仁友会仁友会本部本部長兼北彩都病院事務長の平間康宣氏が登録申請され、初の認定者となりました。

「医療経営指導士」とは、本協会公認の試験対策講座、支部研究会等において、医療経営士の名称を使用して講演活動ができる資格で、「医療経営士1級」資格認定者が本協会に登録申請を行い、審査によって付与されます。

平間氏のプロフィール、講演テーマ等は4月以降、協会ホームページをはじめ、本紙等でも紹介していきます。ぜひお楽しみに！

本紙『MMS NEWS』を活用して
医療経営士の認知度アップにご協力ください

会員サービスの一環として毎月発行している『MMS NEWS』を活用して、「医療経営士」の認知度アップにご協力いただける会員の方を募集しています。職場やお取引先へ『MMS NEWS』をお配りいただくことで、ご自身の活動のアピール資料としてもご利用いただけます。

配布用の『MMS NEWS』をご希望の方は、下記アドレスへ「MMS NEWS希望」とタイトルをつけ、認定登録番号、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要部数（ご調整させていただきます場合がございます）をご連絡ください。

皆様のご応募をお待ちしております。

お申し込み ▶ E-mail : info@jmma.jp

PICK UP 研究会

4/20 関東支部

東京研究会Vol.5

看護必要度や重症度を踏まえた上での
看護職員の適正配置について

—看護職員が安定して採用でき、定着する組織づくりを目指して—

東京研究会では、看護職員の適正配置をテーマに5回目となる研究会を開催する。講師は、第一部「組織づくりのポイント—採用と定着の側面から—」を株式会社メディカルノートの千代和弘氏（医療経営士3級）、第二部「いろいろなデータから看護職員適正配置を考える」を同社の山下耕平氏（中小企業診断士）が務める。

看護師をいかに採用し、定着させるのか——。2018年度診療報酬改定の内容を踏まえながら、看護部門の組織づくりについて学ぶ。

- 日時
4月20日(金)19:00~20:30
- 会場
ニッセン神田ビル(旧もとみやビル)3Fセミナールーム(東京都千代田区)
- 参加費(税込)
会員1,000円/非会員3,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会関東支部
(担当:平山)
TEL:03-3256-2885

5/19 九州支部

継続研修と議論で実力をつける

現場の経営力を高める「藤井塾」 第2回

地域医療構想が本格化した現在、日々変動する医療情報を読み取り、どのように経営の現場で取り組んでいくのか、事務長や事務系職員の手腕が問われている。

九州支部では、特定医療法人谷田会谷田病院事務部長の藤井将志氏を講師に迎え、第2回「藤井塾」を開催。経営トピックの検討や実践ケーススタディなどを通じ、経営力向上を図る。

- 日時
5月19日(土)14:00~17:00
- 会場
株式会社日本医療企画九州支社
セミナールーム(福岡県福岡市)
- 参加費(税込)
会員2,000円/非会員4,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会九州支部
(担当:杉安) TEL:092-418-2828

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
3月28日(水)	関東	石井先生と語ろう♪W改定カフェ vol.4 —施設系サービス(介護医療院、特養、老健)のゆくえ—	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー、超高齢社会健康・医療・くらし研究所主任研究員)
4月20日(金)	関東	東京研究会 Vol.5 看護必要度や重症度を踏まえた上での看護職員の適正配置について —看護職員が安定して採用でき、定着する組織づくりを目指して—	千代和弘氏(株式会社メディカルノート、医療経営士3級) / 山下耕平氏(株式会社メディカルノート / 中小企業診断士)
4月21日(土)	関西	経営人材としての総合力を高める 「石井ゼミ」 第3回(全4回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー、超高齢社会健康・医療・くらし研究所主任研究員)
5月18日(金)	関東	第15回神奈川研究会 クレーム対応のコツ(仮)	笠間哲史氏(法技研横浜法律事務所弁護士、医療経営士3級)
5月19日(土)	関西	経営人材としての総合力を高める 「石井ゼミ」 第4回(全4回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー、超高齢社会健康・医療・くらし研究所主任研究員)
5月19日(土)	九州	継続研修と議論で実力をつける 現場の経営力を高める「藤井塾」 第2回	藤井将志氏(特定医療法人谷田会谷田病院事務部長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

看護師の皆さまにご紹介ください! “明日から使える”看護師スキルアップセミナー

しっかり食べて退院につなぐ

\\ 好評につき追加開催決定!! //

看護師のための口腔の評価とケアセミナー

～基礎と実践～

医療・介護の領域において、食べ物の入り口である口腔の状態を適切に評価し、しっかりケア・サポートするためのオーラルマネジメントの視点が重要です。本セミナーは、必要な基礎から実践まで、実技を取り入れながらしっかりと習得できる内容となっています。



開催日時: 4月8日(日)

主催: 株式会社日本医療企画
開催日: 2018年4月8日(日) 12:30~16:30(予定)
会場: TKP秋葉原カンファレンスセンター
ホール7A
参加費: 3,000円 ※料金は消費税込
定員: 100人 定員になり次第締め切らせていただきます

協賛: アサヒグループ食品株式会社
後援: 一般社団法人日本医療経営実践協会
問い合わせ先: 株式会社日本医療企画 平山まで
TEL:03-3256-2885

申込方法: 【事前申込制】下記ホームページアドレスよりお申込みください。

セミナー内容

- 講義1 今求められるオーラルマネジメントとは
講師: 松尾浩一郎先生 藤田保健衛生大学医学部歯科教授
- 講義2 現場で使える口腔ケアの手技と実践
講師: 三鬼達人先生 藤田保健衛生大学病院看護長
摂食・嚥下障害看護認定看護師

<http://www.jmp.co.jp/seminar/nurse/> (24時間受付)

詳細は → [日本医療企画](#) [看護師セミナー](#)

検索